

A 勉強会パック

A - 5 絵本を選ぶ

絵本の選び方について考える際に役立つパックです。図書館における児童資料の蔵書構成に関する基本資料(No.1～4)、読み聞かせの絵本を選ぶための参考資料(No.5～10)、選書の眼を養うために必要な、絵本の歴史を知るための資料(No.11～16)等をご紹介します。絵本の選書をテーマにした勉強会、研修会でお使いいただけます。また、児童図書研究室では、過去1年間に出版された絵本と児童書を月ごとに準開架室で展示しています。こちら月ごとにパックとして特別貸出できます。また、絵本の歴史を考える際は、「オズボーンコレクション」「ベルリンコレクション」「復刻絵本絵ばなし集」等のパックもあわせてご利用ください。また、こちらにご紹介した資料は所蔵する資料の一部です。他の関連資料については児童担当までお問い合わせください。

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
1	図書館でそろえたいこどもの本・えほん	日本図書館協会児童青少年委員会児童基本蔵書目録小委員会 / 編	53.1-ト	8131591435など	公共図書館が児童サービスのための図書資料を収集するにあたり、これだけは是非備えてほしいと願って、日本図書館協会児童青少年委員会が作成した目録。1988年12月末までに出版されたものを対象に738点選定。絶版のものも含むが、再版されればロングセラーとして読み続けられることを要望するとして、あえて紹介している。シリーズ第2巻「文学」、第3巻「ノンフィクション」も所蔵あり。
2	よい絵本 全国学校図書館協議会選定 (最新回以外)	社団法人全国学校図書館協議会絵本委員会 / 編	53.2-ヨ	最新回以外は貸出可能です。	「たくさんの絵本の中から、子どもたちが育っていく中でせめてこれだけの絵本は読んでほしい、という思いをこめて選んだ」絵本を紹介。1977年に第1回が出版され、以後改訂されながら2010年に第25回が刊行された。最新回以外は貸出可能です。
3	学校図書館基本図書目録(最新版以外)	全国学校図書館協議会基本図書目録編集委員会 / 編	028-ゼ	最新版以外は貸出可能です。	「学校に備えるべき基本図書のリストを組織として作りあげよう」という提起のもと、1952年に初版が刊行されて以来、毎年、年次版が刊行されている。各学校図書館で、選書や、蔵書の整備状況・構成を考える際に役立つツールである。最新版以外は貸出可能。
4	何をどう読ませるか	全国学校図書館協議会必読図書委員会 / 編	41-ナ	8132574967 8130304292 8130304309 8131268065 8131724308	子どもたちの創造力と感性を養う読書の力を、学校教育の場で活用するため、子どもたちに是非読んでほしい本を厳選して紹介。(第1群:小学校低学年、第2群:小学校中学年、第3群:小学校高学年、第4群:中学校、第5群:高等学校)

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
5	私たちの選んだ子どもの本	東京子ども図書館 / 編	53.1-ワ	8131513288など	東京子ども図書館が選んだ子どもの本の推薦リスト。幼児、幼児から初級、初級から中級、中級から上級、上級から中学、中学以上等の対象別に全389点(638冊)をコメントとともに紹介。
6	子どもの本のリスト「こどもとしゃかん」新刊案内1990～2001セレクション	東京子ども図書館 / 編	41-コ	8132800647など	『私たちの選んだ子どもの本』と同様、東京子ども図書館が選んだ子どもの本のリスト。1990年以後に出版された比較的新しい本の中から、伝記、ノンフィクションなど文学以外の本も紹介。
7	えほんのせかい こどものせかい	松岡 享子 / 著	41-マ	8133923964など	絵本の力や評価の方法、選び方等についてまとめられている。読み聞かせの方法や、「読み聞かせにおすすみたい絵本のリスト」も掲載されており、実際に読み聞かせを行う際にも参考になる。
8	絵本とは何か	松居 直 / 著	10.9-マ	8111981406など	子どもにとって絵本とは何か、子どもはどんな絵本が好きで、どんなふうに絵本の世界へ入っていくのか、といった疑問について、子どもたちとのふれあいなど著者の実際の経験をもとに考える。
9	読む力は生きる力	脇 明子 / 著	41-ワ	8133063880	「本を読む」ということ、子どもの読書について、赤ちゃんと絵本の出会い「ブックスタート」から、子どもたちが絵本から物語への「敷居」をこえることのむずかしさ、「文字を読む」とこと「本を読むこと」、また「読書力」等について語る。
10	25さいをすぎた絵本 読みつがれている絵本のリスト	岐阜県図書館 / 編	J000-二	8141108520など	「初めて出版されてから25年以上経っていて、今も子どもたちが読んでいる」という基準のもとに選んだ絵本のリスト。巻頭には子どもの一番近くにいる保護者への案内と、たくさん子どもたちの前で読み聞かせをする大人へ向けてのアドバイスをまとめている。
11	絵本の世界 110人のイラストレーター 第1集・第2集	堀内 誠一 / 編	10-エ	8111984210 8111341570	月刊児童文学誌「子どもの館」の表紙等を飾った画家の作品をまとめた資料。第1集:「美しき絵本の黄金時代 ウィリアム・ブレイクから1920年代まで」と、第2集:「パール・カストール画帖から今日まで 絵本の諸民族 / 子どもとの新しい対話」。なお、「子どもの館」も当館に所蔵(一部欠号あり)。

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
12	落穂ひろい 日本の子どもの文化をめぐる人びと 上・下巻	瀬田 貞二 / 著	11.02-セ	上巻:8111982637 下巻:8111982646 など	昭和46年4月から50年3月まで、雑誌「母の友」に連載された論考をまとめたもの。児童文学の中でも幼い子どもたちのための文学、絵本を古くは江戸時代まで遡り、本来文化史の一つの主脈となるべき児童文学史、児童文化史を一貫した視野の下に収める試み。
13	子どもの本の世界	ハッティナ・ヒューリマン / 著	909-ヒ	8140105274など	民話や、コメニウスの『世界図絵』から現代の絵本まで、300年にわたるヨーロッパの子ども本の歴史を、年次をおった歴史的記述ではなく文化的見地および文学的見地からとらえる。
14	近世子どもの絵本集 江戸篇	鈴木 重三 / 編	11.02-キ	8111982744	近世に江戸で刊行され、子どもが楽しんだとされる草双紙類53点を影印によって収録。
15	近世子どもの絵本集 上方篇	中野 三敏 / 編	11.02-キ	8111982753	近世に上方で刊行された子ども絵本59点を、本の種類と内容によって分類し、影印によって収録。
16	こんな絵本があった 子どもの本のさし絵の歴史	ウィリアム・フィーヴァー / 著	10.02-フ	8111980730	200年にわたる子どもの本のさし絵の歴史を、文化、特に製版技術の発達と、社会における子ども像の変化とともに解き明かす。